

7 アクションプログラムの体系表

基本方針	分類	行動内容		実施年度					行動主体					関係団体	成果指標								
				28	29	30	31	32	流域	木材業者	関係団体	市町村	振興局		国	項目	現状	目標					
1 適切な森林資源管理の推進	ア 森林資源の保続	造林未済地対策	新たな造林未済地の発生防止	←									○	○	○	森林組合	東部の(造林面積)/(伐採面積) ≥ 1.00	0.64	1.00				
			既存の造林未済地の解消	←									○		○	○							
		適切な伐採量・造林量の検討	適切な伐採量・造林量の検討	←										○		○	○	市町村森林整備計画実行管理推進チーム	東部のカラマツ伐採量及び造林量	伐採量40万m3/年	33万m3/年以下		
			森林経営計画認定率の向上	←											○	○	○			造林量710ha/年	1,170ha/年以上		
	イ 林業への新規参入の促進と人材育成	教育機関との連携	インターンシップの創設、ネットワークの構築	←										○	○	○	○	教育機関	40歳未満の若年者の割合	28.2%	31.0%		
			就労環境・条件の改善	求職者の求める就労条件の情報提供	←										○	○	○					ハローワーク	
			地域の魅力発信	労働以外の地域の魅力の発信	←										○	○	○					教育機関	
			人材育成	担い手支援センターの活用による研修	←											○	○					北海道担い手支援センター	
	ウ 森林認証の取得促進	適切な健全な管理が行われる森林認証の取得促進	民有林の取得に向けた普及PR	←										○		○		森林認証を推進して地域を興す協議会、緑の循環認証で地域興し協議会	森林認証率	82%	90%		
			環境保全を目的とした協議会等への参加協力	←												○	○	○		-	-	-	
エ 流域環境の保全	環境保全を目的とした協議会等への参加協力	林業事業者への登録促進及び研修会等の実施	←											○		○		-	-	-			
		林業事業者への登録促進及び研修会等の実施	←												○		○		-	-	-		
2 地域材の利用促進	ア 農業分野	牛舎等畜舎	牛舎等畜舎への利用促進のための普及活動	普及方法の検討	←									○		○	○	(道総研)林産試験場、農業試験場、北見農業協同組合連合会、森林組合	木造畜舎の建設床面積(10%増)	14,601㎡	16,000㎡		
			関係者との連携による普及	←											○	○	○	○					
	イ 建築分野	住宅建築	工務店と連携した住宅展示会の開催など普及活動の実施	ニーズ調査、普及材料の作成	←										○	○	○	○	(道総研)林産試験場、オホーツクの家づくり協議会、(一社)オホーツク森林産業振興協会	地域材の利用促進制度を活用する年間住宅棟数(10%増)	216棟	238棟	
				見学会等の開催	←											○	○						
				工務店によるPR	←												○						
	ウ 土木分野	公共土木	公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律に基づく施設の整備	見学会の開催状況や施設の利用状況をHP等によりPRする	←											○	○	○	(一社)オホーツク森林産業振興協会	-	-	-	
				公的機関が発注する土木工事での積極的な地域材の使用と使用事例のPR	←													○	○	○		木材利用量	24,936m3
	エ 暮らし分野	木工クラフト	イベント出展	新規イベント開催検討及び実施	←											○	○	○	(一社)オホーツク森林産業振興協会	クラフトイベントの開催	1回/年	1回/年	
				販路の拡大	カタログの作成やインターネット販売の取組	←												○	○	○		-	-
	オ 林業*分野	木質バイオマス	林地未利用材の利用促進	積極的な搬出利用	←										○		○	○	津別町森林バイオマス利用推進協議会、オホーツク森林バイオマス活用協議会、森林組合	3年後に指標値を検討	-	-	
効率的・効果的な搬出方法の検討				←												○	○	○					
発生情報の収集・発信				←												○		○	○				
3 森林認証材の普及	ア 森林認証材のマーケティング戦略の構築	森林認証材のブランド化の検討と大規模消費地等への出荷の拡大	市場調査の実施、方向性検討	←										○	○			CSR活動を模索する企業とのマッチング数	-	2社			
			共通ツールの作成	←											○	○							
			首都圏出展イベントへの参加	←											○	○							
	イ 加工流通体制の整備	CoC認証の取得促進	管内業者等への研修会の開催	←											○	○			CoC取得事業者数(SGEC、FSCの延べ数)(50%増)	93社	130社		
			道央圏や首都圏への認証材のPR活動	←												○	○						
4 木育活動の推進	ア 木育体験機会の充実	他産業分野や森林ボランティア団体等と連携した森林環境教育や森林・木工体験活動の実施、木育施設等と連携したイベント等の実施	木育指導者と連携したイベントの実施	←										○	○	○	○	木育施設運営者	-	-	-		
			他産業と連携した森林体験や木工体験等の実施	←												○	○			(一社)オホーツク森林産業振興協会	-	-	
			森林ボランティア団体等と連携した森林環境教育等の実施	←												○	○	○	○	オホーツクみどりネットワーク	-	-	-
			企業が行う環境活動の取組に対する支援	←												○	○	○	○	コープさっぽろほかCSR活動を模索する企業	-	-	-
	イ 都市交流	森林産業・環境体験ツアー	大消費地等との都市交流による木材利用促進と都市住民の森林エコツアーの企画	首都圏への地域材のPR	←											○				-	-	-	
				都市住民等の体験ツアーの企画・実施	←												○	○	○	○	留辺蘂商工会議所、エコッツエリア協会等	-	-
	カーボンオフセット	多様な企業の多様な資金による森林整備を推進するため、カーボンオフセット認証の取得促進	多様な企業の多様な資金による森林整備を推進するため、カーボンオフセット認証の取得促進	←											○		○	○	取得団体	クレジット活用団体数	7団体	9団体	

\*太字は今回のアクションプログラムで重点的に取り組む事項です。